No.69
April 2016

万里夢

NPO・えん ニュースレター “まりーむ”

NPO・えんは、まちづくり・女性のキャリア実現・市民活動をサポートします。

多様な生き方を尊重できる社会を望む

先日保育園でママ友の「保育園、全部落ちちゃった」の声に耳を疑った。

彼女は近くの小児科の専門職として何年も働いている。長男はこの春卒園したが、下の２歳児が通う１歳児までの保育室から転園を希望していた。職場は平日は18時まで診療しており、土曜も午前診療を行なっている。長男の時にはスムーズに転園できたのにどうして？と聞いてみると、「木曜が休診なので、実質4.5日勤務だとフルタイム扱いされない」とのこと。泣きそうな顔で「今度の休診日に手当たり次第電話する」といった様子に私も「そうだね」としか返すことができなかった。

同じころ、インターネットの世界では「保育園落ちた日本死ね」という匿名ブログが話題になり、多くの著名人がその名もなき声に共感を寄せていた。「子供を産んで子育てして社会に出て働いて税金納めてやるって言ってるのに日本は何が不満なんだ？」「どうすんだよ会社やめなくちゃならねーだろ。」表現方法に差はあっても、先のママ友の心中は似たようなものだろう。

何年も保育園に朝晩通っていると、保育園や子育て期の女性が働く環境の変化に気づく。いい変化：保育園が圧倒的に増えた。長女の時には徒歩圏に３つほどしかなかった預け先が倍以上に増えている。悪い変化：それでも保育園に入りにくい。むしろ入れなくなっている。私が長女を0歳児クラスに入園させたとき、周りにはパート勤務や実家の飲食店のランチタイムを手伝っているママさんなど、保活では比較的低ポイントの就業形態の方もいた。そして一番大きな気づきは、そもそも保活という言葉すらなかったということだ。

就活、婚活、妊活、保活。ラベルを貼ることでスポットライトが当たり、大変な「活動」と認識される点は評価できるかもしれない。一方で「就職するには」「保育園に入るには」と私たちの行動が画一化する傾向に若干の疑問を感じている。多様な働き方を受け入れる社会では、それぞれの事情に寄り添うような施策がもっと必要なのではないか。私たちの生き方、働き方など人生の選択は多様であるため、効率を重んじる社会や行政の運営手法にあわせていくことはできない。

また、多くの社会問題と同様に、「保育園落ちた」問題は大きな１つの現象に見えるが、複雑に他の社会問題と絡み合って存在していることを見逃してはならない。保育士をとりまく低待遇の問題、大規模マンションの建設などによる局所的な人口集中、非正規雇用の拡大など、近年日本社会において急速に進行している事象と切り離せない。待機児童問題に直接関係がない人々も内層では複雑にその問題に関わっていることを理解することも大切だと思う。（同様に、介護、障がい者など当事者問題と思われがちなことにも多くの人の理解が必要である）

「保育園落ちた」と叫んだ女性（推測）にはできれば仕事を辞めるのではなく、数少ない方法の中からでも働き続けることを選んでもらいたいと個人的には思っている。それが何年後かに「保育園落ちたけど働きつづけられるよ」という道の始まりになるかもしれないと信じている。また、反響の大きさがこれで終わるのではなく、当事者以外の人々にも広がり、社会を動かすインパクトになってほしいと願っている。自分たちの生き方、働き方の主導権で守っていくためにも、私たち一人ひとりが自分自身の行動、選択が社会を変える一端になっていると再認識していくべきではないだろうか。

藤原晴子　NPO・えん理事

目　次

役員寄稿 ----------1
NPO・えん　自主事業　えんカレッジ報告 ----------2
多世代交流ひろば「パルひろば辰巳」報告 ----------2
寄　稿 ----------3
NPO・えんの活動報告・予定 ----------4

NPO・えん　自主事業

えんカレッジ他の進捗報告

女性のキャリア実現を主な目的にしたえんカレッジ（encourage）。１－３月期の講座が終了し、５回のセミナーに９８名の方が参加しました。
■１月１２日（火）＆１５日（金）「一年を充実させるための心理学」講師：田谷　弘子さん（産業カウンセラー、キャリアカウンセラー）
■２月２日（火）＆１９日（金）「個人事業主の会計・確定申告」講師：黄　民愛さん（税理士・ＮＰＯ・えん監事）
■３月３日（木）中医学＆漢方かっさ体験～顔かっさ編～講師：孫　春玲さん（一般社団法人日本経絡かっさ促進会　代表理事）

ＮＰＯ・えんでは新年度に下記のとおりフォーラム開催を予定しています。詳細は決まり次第、ウェブサイト他でご案内していきます。大勢の方のご参加をお待ちしています！（根本）

シンポジウム　～市民が創る健康長寿社会～

心と身体の健康づくりから始めるまちづくり！（仮）

◆日　時：２０１６年６月３０日（木）
午後１時３０分～４時（予定）
◆会　場：豊洲文化センター　７階
レクホール（豊洲２－２－１８）
◆費　用：資料代５００円
◆プログラム：
基調講演「高齢者の貧困と孤立問題」
明治学院大学　教授　河合克義氏
パネルディスカッション
行政担当者・医療関係者・ＮＰＯが登壇予定

参加申込み受付中！
npo-en@npo-en.com
03-3522-0302まで

多世代交流ひろば

高齢者向け「終活講座」へ高まる関心

パルひろば辰巳では昨年４月から高齢者向けに「遺言書の書き方」「認知症予防講座」「お片付け講座」などを開催してきました。どの講座も参加者の関心が高く毎回２０名近くの参加者があり、特に認知症予防講座には５０名以上の参加がありました。２月２０日に開催された「お片付け」講座は「今を大切に生きる！」をキーワードに２５名の方が参加しました。身の回りのものを少なくし、いかに今を充実した生活にするかという内容で講座は進められ、ミニワークも取り入れ和やかな講座でした。

整理収納アドバイザー牛田まさみ氏

「終活」に関係する講座の参加者からは、高齢者の皆さんがこれからの人生をいかに元気で、自分らしい生活をしていくかを模索している姿が感じられます。パルひろば辰巳では２０１６年度も引き続き、利用者の皆さんの声を参考に元気で自分らしい年を重ねていけるよう、様々な講座を提供していきます。

その第１弾としては高齢者を対象に「元気サロン」が３月から開催されています。体育大学を卒業し、介護予防運動指導員の資格を持つ講師が担当します。その日の参加者の状況に合わせて①脳トレ、②筋トレ、③リズム体操、④ミニゲームを組み合わせた体操を行い、「自分の足でオリンピックを見に行こう」を合言葉に健康維持を目指します。（田谷）

可能性がひろがるこの地域に感謝

私は、現在2歳2ヶ月になる息子を子育て中です。息子は、生後4日目に原因不明の心停止寸前まで陥り、40分間の心臓マッサージの末に一命を取り留めたものの、その影響と思われる脳内出血を起こし麻痺が残りました。そんな息子のことを思うと、妊娠前まで行っていたウォーキングインストラクターという仕事復帰もいつできるのか見当がつかず、しばらくは息子中心に子育てに専念しようと覚悟しました。

出産から1年が経ち、息子は風邪もほとんどひかず元気に育ってくれ、母親学級や児童館などで知り合ったママ友も少しずつ増えていきました。その頃あるママ友から「ウォーキングを教えて欲しい」と言ってもらったことがきっかけで、復帰の為の準備も兼ね、1年間友人向けに無償でレッスンを開催しようと決めました。自宅のあるマンション内のキッズルーム付の共有スペースを利用し、サークル活動としてあくまで楽しむことを目的に、カフェタイムをもうけ、おしゃべりする時間も大切にしました。

次第にウォーキングだけでは私自身も物足りなくなり、ママ友のリクエストも聞きながら、知人に声をかけベビーマッサージ・ベビーサルサ・ヨガ・ハロウィン撮影会・クリスマスリース作り・食事療法と、バリエーションを加え展開していくようになりました。ママ友がその友達に声をかけてくれ・・・と新しい仲間も少しずつ増えていきました。そして、1年が経ったとき自分でも想像していなかったくらいの成果を実感することができました。

子供同伴のレッスンの進め方のヒントをたくさん得られ、パルひろばでのママ向けレッスンをさせて戴く際の基盤となりました。さらに、子連れだとゆっくりおしゃべりをするというのは難しいものですが、回を重ねることでお互いがよくわかるようになり、気楽なお付き合いができるように。また、小さい頃から一緒だった子供たちのそれぞれの成長を見ることができ、その人数分楽しみが増えました。息子においても、他の子より身体的知的ともに遅れていますが、みんな息子なりの成長をわかってくれ、「前より動きがよくなったね!」など毎回嬉しい言葉をかけてくれます。

そんなサークルの場に行くと、「みんなに育ててもらっているんだ」と心強くなり元気が出ます。最近は、仲間たちが自主的にイベントを企画してくれるようになり新しい形で活動が続いています。

自分が少し勇気を持てばすぐ近くに住む素晴らしい友達ができ、またそれぞれ好奇心旺盛で向上心のあるママが多いというのがこの地域の特色のように思います。

まだお座り・ハイハイもできない息子ですがこの地域なら可能性を広げていけるのではないかと希望をもって暮らしています!

折居　由加
ウォーキングインストラクター

毎月、パルひろば辰巳にて、「骨盤エクササイズ＆美姿勢ウォーキング」レッスン講師として活躍中

NPO・えん第64回理事会報告

「NPO・えん第64回理事会」は2016年3月7日(月)、役員5名の出席を得て、NPO・えん事務所において14時00分より開催されました。「報告事項」として（１）自主事業報告（2）パルひろば辰巳事業報告（3）本年度予算進捗（４）まちづくりフォーラム開催について事務局から提案が行われ、すべて承認されました。また、協議事項（１）理事退任（２）来年度の理事会と総会日程について協議し、15時50分に無事に閉会しました。

編集だより

進学、就職など新しい門出を祝う季節ですね。かく言う我が家もピカピカの一年生が小学校への期待をワクワクさせています。最近ランドセルは色やデザインが豊富で、赤やピンクが好きでない女の子は茶色や水色を選んだりできるようになり、「いい時代になったなあ」と眺めております。

去年の今頃訪れたアフリカの村では夜明け前から学校に向かう子どもの大群に頻繁に出会いました。（何時間歩くんだろう？）知人宅で5歳の勉強を見せてもらうと「環境とリサイクル」のテキスト。英米から購入した教科書は村で生活する子どもの興味関心とはかけ離れていてびっくり。日本では当たり前の学ぶ権利（義務？）がいとおしく感じた出来事でした。（F）

NPO・えんは、こんな支援ができます！

◉女性のためのキャリアサポート

「えんカレッジ事業」を始め、女性のキャリアづくりのお手伝い。

◉まちづくりのサポート

地域の多世代交流ひろばの企画運営、市民労働への提言活動、NPO・企業・行政のネットワークづくりの推進など、さまざまなまちづくり支援。

◉ＮＰＯのサポート

NPO やワーカーズ･コレクティブ 立ち上げのサポート。NPO やCBに関するセミナーの企画、開催など。

NPO・えん 会員募集中

■年会費：個人 １口3,000 円（何口でも）団体 １口3,000 円（2 口以上）

お振込み先：**ゆうちょ銀行**　口座番号00190-3-61621

中央労働金庫　亀戸支店5339909

口座名：特定非営利活動法人**エヌピーオーえん**

■NPO･えん会員状況（2016年4月1日現在）会員数62名［正会員数28名/参助会員34名(内団体2)］

■ボランティアも募集しております。詳しくは事務局まで。

編集/発行 特定非営利活動法人 NPO・えん
〒135-0053 江東区辰巳1-1-34
TEL & FAX: 03−3522−0302
e-mail : npo-en@npo-en.com
www.npo-en.com
www.facebook.com/npo.en.japan
https://twitter.com/npo_en

NPO・えんの活動

活動報告		
１月	1	万里夢６８号発行
		パルひろばイベントカレンダー 発行＊
	8	楽らく体操＊
	12	えんカレッジ（心理学講座）
	15	えんカレッジ（心理学講座追加開催）
	16	暮らしの相談室＊
	18	辰巳ママのさろん（ウォーキング）＊
	19	地域福祉ミーティング
		手仕事サロン＊
	21	（ふれあい食事会＊）
	26	まごころ食事会＊
	30	ＣＷ連絡会フォーラム
２月	1	パルひろばイベントカレンダー 発行＊
	2	えんカレッジ（確定申告講座）
		パルシステム主催公開シンポジウム参加
	5	楽らく体操＊
	8	辰巳ママのさろん（ウォーキング）＊
	16	手仕事サロン＊
		（ふれあいサロン＊）
	19	えんカレッジ（確定申告講座追加開催）
	20	暮らしの相談室＊
		シニアのお片付けセミナー＊
	24	（ふれあい食事会＊）
３月	1	パルひろばイベントカレンダー 発行＊
	3	えんカレッジ（中医学＆かっさ）
	4	楽らく体操＊
	7	第64回理事会開催
	10	（ふれあい食事会＊）
	12	暮らしの相談室＊
	14	辰巳ママのさろん（ウォーキング）＊
	15	手仕事サロン＊
	18	元気サロン＊
	22	まごころ食事会＊
	23	「第2回下町支え合い会議」出席
	31	（ふれあいサロン＊）
予定		
４月	1	万里夢６９号発行
		パルひろばイベントカレンダー 発行＊
	5	手仕事サロン＊
	7	（ふれあい食事会＊）
	8	元気サロン＊
	14	（ふれあいサロン＊）
	16	暮らしの相談室＊
	20	リンパビクス＊
	21	（ふれあい食事会＊）
	22	辰巳ママのさろん（ウォーキング）＊
５月	1	パルひろばイベントカレンダー 発行＊
	11	第65回理事会開催
	13	元気サロン＊
	17	手仕事サロン＊
		ＣＷ連絡会総会
	21	暮らしの相談室＊
	27	辰巳ママのさろん（ウォーキング）＊
６月	1	パルひろばイベントカレンダー 発行＊
	3	元気サロン＊
	4	第17回定期総会
	18	暮らしの相談室＊
	21	手仕事サロン＊
	24	辰巳ママのさろん（ウォーキング）＊
	30	まちづくりフォーラム

＊は、パルシステム東京の受託事業です
ふれあい食事会・ふれあいサロンは、広報集客の部分のみ活動